



赤村 議会だより

FUKUOKA AKAMURA



議長新年挨拶

赤村議会議長

大場 信司

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。年頭にあたりまして、赤村議会を代表いたしまして謹んで新春の挨拶を申し上げます。日頃より、村政発展のために多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国内では、ここ数年続く物価高騰により、国民生活は深刻な打撃を受け、様々な分野で大きな負担を強いられております。村議会といたしましては、何より村民福祉の向上のため、また安心して暮らせる豊かな村民生活の実現に向け、より一層の研鑽を積み努力を重ねてまいります。

海外に目を向けると、世界中で起こっている戦争や紛争によって、多くの子どもたちが犠牲となり、尊い命が奪われたり、水や食料も不足するなど劣悪な環境下に置かれています。

戦争や紛争はあってはならないことであり、生活を破壊された人々の苦しみや悲しみがこれ以上広がらないように、一刻も早く終息することを強く願うものです。

本村においては、小中一貫型赤小学校・赤中学校校舎建築工事をはじめとした重要施策が進められておりますが、これらの重要課題に対し、議会としても進捗状況を注視し、議決機関としての役割を果たしてまいります。

また、少子高齢化が加速し、基幹産業である農業をはじめ、様々な分野で後継者不足が深刻化するなど、多くの問題も山積していますが、魅力ある村づくりを推進し、時代をしっかりと見据え、村民皆様の意向が適切に反映される政策を実行するため、更に議会機能の強化を図りながら、議員の資質向上に励んで参ります。

村民の皆様にとりまして、本年が夢と希望に満ちた輝かしい年になりますよう心よりご祈念申し上げますとともに、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

目次

第5回 赤村議会12月定例会	2
第5回 赤村議会12月定例会採決の状況	3
第3回 赤村議会10月臨時会、第3回 赤村議会10月臨時会採決の状況	4
第4回 赤村議会10月臨時会、第4回 赤村議会10月臨時会採決の状況	4
第69回 町村議会議長全国大会、赤村議会議員視察研修	5
田川郡町村議会議長会研修会	5
町村議会広報研修会、令和7年 第3回 田川地区斎場組合議会定例会	6
行事予定	6

第5回 赤村議会12月定例会

期日/令和7年12月8日～10日

令和7年 第5回赤村議会12月定例会は、12月8日に招集及び開会し、議長報告、村事務報告、教育委員会事務報告、一般質問が行われた後に、専決処分に関する案件1件、人事に関する案件1件、組合規約の変更に関する案件2件、組合財産の処分に関する案件1件、組合の解散に関する案件1件、条例の制定に関する案件2件、条例の一部改正に関する案件1件、補正予算3件の合計12案件が提出され、慎重審議を行った結果、全案件承認・同意及び可決して12月10日に閉会しました。

議案等 番号	件 名	内 容	結 果
承認 第6号	専決処分の承認を求めることについて〔令和7年度赤村一般会計補正予算(補正第3号)〕	令和7年9月に予算を上回るふるさと納税寄附金が寄せられたことにより、ふるさと納税ポータルサイト等の手数料の予算が不足となったため、専決を行ったもの。	承認
同意 第4号	赤村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	赤村教育委員会委員 太田 輝久 氏の任期が12月16日をもって満了することに伴い、同氏を任命したいので、議会の同意を求めるもの。 任期：4年(令和11年12月16日まで)	同意
議案 第40号	田川地区斎場組合規約の変更について	令和8年3月31日に解散予定の田川地区斎場組合について、事務の承継をあらかじめ規約に定める必要が生じたため、田川地区斎場組合規約を変更するもの。	可 決
議案 第41号	田川地区斎場組合の解散について	令和8年3月31日を限り、田川地区斎場組合を解散するもの。	
議案 第42号	田川地区斎場組合の解散に伴う財産処分について	田川地区斎場組合の解散に伴い、財産処分に関する協議書を定めるもの。	
議案 第43号	田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	令和8年4月1日から田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理する事務を変更するため、田川地区広域環境衛生施設組合規約を変更するもの。	
議案 第44号	赤村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行により、令和8年度より乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の実施が義務付けられたことに伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定めるため、この条例を制定するもの。	
議案 第45号	赤村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行により、令和8年度より乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)が実施されることに伴い、乳児等通園支援事業を行う者に対する基準を定めるため、この条例を制定するもの。	
議案 第46号	赤村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和7年8月7日の人事院勧告に伴い、一般職の職員の給与について、勧告内容に準拠した改定を行うため、この改正を行うもの。 内容としては、 ①宿日直手当を300円増額 ②民間給与との較差を解消するため、初任給を高卒で約7%、大卒で約6%引上げ ③期末、勤勉手当引上げ(年間0.05月分引上げ)	
議案 第47号	令和7年度赤村一般会計補正予算(補正第4号)	1,726,230千円増額し、歳入歳出それぞれ9,118,593千円とする。 主な補正内容は、ふるさと納税寄附金事業費の増、平成筑豊鉄道への支援の増、源じいの森施設内のLED化照明改修事業費の増、戸籍振り仮名共同親権対応に伴うシステム改修事業費の増、障がい者自立支援給付費及び子ども医療費の増、荒廃森林整備事業費の増、赤村特産物センター井戸小屋解体撤去事業費の増、精算に伴う国県返納金によるもの。 歳入については、国庫支出金、ふるさと納税寄附金及び財政調整基金繰入金、過年度収入、過疎対策事業等の村債、地方交付税の一般財源。	

議案等番 号	件名	内 容	結 果
議 案 第48号	令和7年度赤村国民健康保険特別会計補正予算(補正第1号)	181千円増額し、歳入歳出それぞれ353,515千円とするもの。 補正の主な内容は、人事院勧告によるもの。 歳入は、一般会計繰入金。	可 決
議 案 第49号	令和7年度赤村簡易水道事業会計補正予算(補正第2号)	水道事業を運営するための予算(収益的収支)は、支出が5,039千円増額。 水道施設の整備や更新のための(資本的収支)は、支出が、172千円増額。 主な補正の内容は、職員の手当及び水道施設の修繕料の増によるもの。	

第5回 赤村議会12月定例会採決の状況

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

番 号	議 案 名	結 果	議 員 の 賛 否								
			小林裕治	春本雪夫	中村勇紀	原隆康	大場謙一	浦野良一	馬田和博	吉武洋子	春本敏典
承認 第 6 号	専決処分の承認を求めることについて〔令和7年度赤村一般会計補正予算(補正第3号)〕	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 第 4 号	赤村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第40号	田川地区斎場組合理約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第41号	田川地区斎場組合の解散について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第42号	田川地区斎場組合の解散に伴う財産処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第43号	田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第44号	赤村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第45号	赤村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第46号	赤村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第47号	令和7年度赤村一般会計補正予算(補正第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第48号	令和7年度赤村国民健康保険特別会計補正予算(補正第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第49号	令和7年度赤村簡易水道事業会計補正予算(補正第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

総務文教 常任委員会報告

委員長

馬田 和博



本定例会において、総務文教常任委員会に付託された案件を慎重に審議した結果を報告します。

議案第47号、令和7年度赤村一般会計補正予算補正第4号は全員一致をもって可決することに決定しました。

産業経済厚生等 常任委員会報告

委員長

中村 勇紀



本定例会において、産業経済厚生等常任委員会に付託された案件を慎重に審議した結果を報告します。

議案第48号、令和7年度赤村国民健康保険特別会計補正予算補正第1号、議案第49号、令和7年度赤村簡易水道事業会計補正予算補正第2号は、全員一致をもって可決することに決定しました。

第3回 赤村議会10月臨時会

期日/令和7年10月14日

令和7年 第3回赤村議会10月臨時会は、10月14日(火)に招集及び開会し、契約の締結1案件が提出され、慎重審議を行った結果、可決して同日に閉会しました。

議案等 番号	件 名	内 容	結 果
議 案 第38号	前ガ原(B)団地造成工事(2次) 変更請負契約の締結について	1 契約の目的…変更なし 2 契約の方法…変更なし 3 契 約 金 額…「53,265,300円(税込)」を 「57,935,900円(税込)」に変更 4 契約の相手方…変更なし	可 決

第3回 赤村議会10月臨時会採決の状況

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

番 号	議 案 名	結 果	議 員 の 賛 否								
			小林 裕治	春本 雪夫	中村 勇紀	原 隆康	大場 謙一	浦野 良一	馬田 和博	吉武 洋子	春本 敏典
議 案 第38号	前ガ原(B)団地造成工事(2次)変更請負契約 の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第4回 赤村議会10月臨時会

期日/令和7年10月27日

令和7年 第4回赤村議会10月臨時会は、10月27日(月)に招集及び開会し、契約の締結1案件が提出され、慎重審議を行った結果、可決して同日に閉会しました。

議案等 番号	件 名	内 容	結 果
議 案 第39号	小中一貫型赤小学校・赤中学校 校舎建築工事(1期・2期)請負 契約の締結について	1 契約の目的…小中一貫型赤小学校・赤中学校校舎建築工事(1期・2期) 2 契約の方法…随意契約 3 契 約 金 額…4,217,400,000円(税込) 4 契約の相手方…北九州市小倉北区浅野2丁目13番23号 東洋建設株式会社 北九州営業所 所長 大谷 達男	可 決

第4回 赤村議会10月臨時会採決の状況

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

番 号	議 案 名	結 果	議 員 の 賛 否								
			小林 裕治	春本 雪夫	中村 勇紀	原 隆康	大場 謙一	浦野 良一	馬田 和博	吉武 洋子	春本 敏典
議 案 第39号	小中一貫型赤小学校・赤中学校校舎建築工事 (1期・2期)請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第69回 町村議会議長全国大会

期日/令和7年11月12日

全国町村議会議長会(中本正廣会長 広島県安芸太田町議会議長)主催による第69回町村議会議長全国大会が11月12日(水)に約1,700人の町村議会関係者出席のもと東京都「NHKホール」で開催され、大場信司議長が出席しました。

主催者を代表し中本正廣会長が挨拶を述べ、次に、松浦和人副会長(滋賀県日野町議会議長)が、大会の意義を鮮明にするための宣言文を読み上げると、それに賛同する満場の拍手が会場を包みました。

来賓には多くの国会議員が出席していましたが、臨時国会予算委員会のため高市早苗内閣総理大臣の出席はかなわず、尾崎正直内閣官房副長官が代理で出席され、高市総理の祝辞を朗読されました。額賀福志郎衆議院議長、関口昌一参議院議長、高橋克法総務副大臣、鈴木俊一自由民主党幹事長、棚野孝夫全国町村会会長からそれぞれ祝辞が述べられ、公務のため出席が叶わなかった黄川田仁志地方創生・女性活躍・男女共同参画担当大臣のメッセージが披露されました。

議事は、議会への多様な人材参画及び議会の機能強化など37項目にわたる国への要望書、豪雪地帯の振興に関する要望書や議員のなり手不足対策及び議会への多様な人材の参画に関する重点要望書等を満場一致で決定しました。

また、緊急かつ重要な課題として解決を図る必要がある3つの案件、「東日本大震災及び令和6年能登半島地震等からの復旧・復興、原子力発電所事故への対応及び防災・減災対策の確立を求める特別決議」、「地方創生を切れ目なく強力に推進するよう求める特別決議」、「町村の安定的な財政運営に必要な地方交付税等の一般財源総額の増額確保・充実等を求める特別決議」を提案し、それぞれ決定しました。

畠田勝廣理事(福岡県添田町議会議長)が閉会のことを述べ、大会は盛会裏のうちに終了しました。

大会終了後には、元プロ野球監督で野球評論家の達川光男氏を講師に迎え、「苦しみを笑いに変えた野球人生」と題して講演が行われました。リーダーシップ論や育成術について、学生時代やコーチ時代のエピソードや著名人の名言・格言を引用しながら説明いただき大変有意義な学びの時間となりました。



赤村議会議員視察研修

期日/令和7年11月26日～27日

赤村議会議員視察研修が令和7年11月26日(水)～27日(木)にかけて行われ、大分県国東市池ノ内地域の農業用パイプライン水路を視察することができました。

県営農業競争力強化農地整備事業を活用し、区画拡大や園芸施設用の農地の創設と併せて行われたこの用水路のパイプライン化により、これまでの用水路の老朽化や排水不良等悪条件の農地等脆弱な生産基盤が整備されていました。

生産基盤や後継者の課題等、地域全体で抱える問題解決に向け、地域の法人、県、市、JAや公社が参加する地域農業デザイン会議を設立し、所得の向上や後継者の育成・確保といった地域の将来構想を策定するところから始まり、現在では水管理の省力化、耐震化や作業安全性・水質の向上等、様々な効果が出て来ているとのことでした。

赤村の基幹産業は農業であり、議会としても農業分野に対する関心は非常に高く、先進地の農業振興事業を視察し知識を得ることで、赤村の農業発展のために村執行部に対し、今よりも更に高度な提案等行なっていかなければならない中で大変参考となり、有意義な視察研修となりました。



田川郡町村議会議長会研修会

期日/令和7年11月21日

田川郡町村議会議長会〔畠田勝廣会長(添田町議会議長)〕主催による研修会が11月21日(金)に川崎町 勤労青少年ホームで開催され、赤村議会議員が全員参加しました。

株式会社 凜華社 代表取締役 竹原裕美氏による「対話と発信力の向上」と題としたコミュニケーション研修を受けることができました。

議会議員は住民の声を受け取り、行政に届けるオピニオンリーダーとしての役割を担っており、そのために言語化する力やしっかりと伝えることの必要性を学びました。

行動経済学の観点から人間関係対応能力、専門知識を持つだけでなく、実践力と経験の大事さ、リーダーとしての基本行動能力についてもわかりやすく説明いただき、どのように行動すれば人から信頼を得ることができ発信力を高めることができるのか、どのような言葉や振る舞いによって人に不信感を抱かれるのか、また物事をとらえる視点や意味についても、具体例を挙げながら説明いただきました。



赤村議会広報委員会の原隆康委員長、中村勇紀副委員長、小林裕治委員及び春本雪夫委員が令和7年11月6日(木)に福岡市博多サンヒルズホテルで開催された福岡県町村議会議長会主催〔畠田勝廣会長(添田町議会議長)〕による町村議会広報研修会の研修を受けました。

自治体広報広聴研究所代表理事・広報アドバイザーの金井茂樹氏による「戦略的広報と議会報づくりの型」と題した研修を受けました。広報の目的と意義や広報媒体の多様化・情報社会の変容を踏まえた広報戦略や行動計画の活用について、また議会広報の現状と今後の展開を全国広報コンクール入賞作品から参考となるものなど具体例を挙げながら説明いただきました。議会広報の要素、構成や表現等についても学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。



令和7年 第3回田川地区斎場組合議会定例会

期日/令和7年10月9日 (小林裕治議員 出席)

10月9日(木)にさくら環境センターで開会され、下記議案について、慎重審議の結果、原案のとおり認定及び可決されました。

認定第1号 令和6年度田川地区斎場組合歳入歳出決算の認定について

令和6年度決算額において、予算現額213,380,000円に対し、歳入決算額220,214,950円、歳出決算額202,109,177円、翌年度に繰り越すべき財源1,200,000円で、実質収支額は16,905,773円となりました。

議案第9号 令和7年度田川地区斎場組一般会計補正予算(第1号)について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ16,904千円追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ222,071千円とするもの。歳入は決算剰余金の増額。歳出は物価高騰に伴う燃料費や光熱水費及び職員退職手当基金積立金等の増額。

議案第10号 用語等の整備に関する条例の制定について

用語等及び例規形式が未整備のもの、過去における法律、法令、省令等の改正による整備が実施されなかった既存の組合条例、規則、規程等を整備することに関し必要な事項を定める必要があるため、本条例を制定するもの。

赤村議会議員 11月 出席行事

- 5日 田川地区暴力団等追放総決起大会(川崎町)
- 6日 町村議会広報研修会(福岡市)
- 7日 京都郡町議会議員研修会(行橋市)
- 8日 第50回赤村文化祭式典(コミュニティ広場)
- 9日 赤村トロッコの会納会(源じいの森)
- 12日 町村議会議長全国大会(東京都)
- 14日 小中一貫型赤小学校赤中学校校舎建築工事
安全祈願祭(赤中学校運動場)
- 19日 例月出納検査・監査(住民センター)
- 21日 田川郡町村議会議長会主催議員研修会(川崎町)
- 26日～27日
赤村議会議員視察研修(大分県国東市)
- 28日 福岡県田川地区消防組合議会定例会(田川市)
大場謙一議員出席
- 30日 築城基地航空記念式典(築上町)



赤村議会議員 12月 出席行事

- 2日 議会運営委員会(住民センター)
- 8日～10日
12月議会定例会(議場 他)
- 9日 人権問題講演会(住民センター)
- 22日 例月出納検査・監査(住民センター)
町村議会議長会議(田川市)
- 23日 田川郡東部環境衛生施設組合議会定例会(大任町)
中村勇紀議員、馬田和博議員
春本敏典議員、大場信司議員出席
田川地区広域環境衛生施設組合議会定例会(大任町)
中村勇紀議員、春本敏典議員、大場信司議員出席

赤村議会議員 1月 出席行事予定

- 5日 正副議長新年挨拶(住民センター)
- 9日 町村議会議員研修会(福岡市)
- 11日 赤村消防出初式(健康増進センター)
赤村二十歳のつどい(住民センター)
- 15日 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部運営委員会(田川市)
- 16日 築城基地賀詞交換会(築上町)
- 21日 例月出納検査・監査(住民センター)